

議題2 千葉北西連絡道路について

令和6年3月25日

千葉県道路協議会

1. 千葉北西連絡道路の概要	2
2. 千葉北西連絡道路の位置づけ.....	3
3. 千葉北西連絡道路 概略計画の検討体制	4
4. 千葉北西連絡道路 概略計画の検討の進め方	6
5. 千葉北西連絡道路地元検討会等の実施状況	7
6. 課題及び配慮事項、原因、期待される効果等.....	8
7. 千葉北西連絡道路周辺地域の課題	9
8. 千葉北西連絡道路周辺地域の状況.....	11
9. 地域への情報発信と意見聴取.....	12

1. 千葉北西連絡道路の概要

- 千葉北西連絡道路は、核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた高規格道路として調査中
- つくば野田線以北～国道464号付近を本検討の対象区間とし、広域的な道路ネットワークとしての機能を最大限発揮するため、主要な幹線道路となる常磐自動車道及び国道6号へのアクセス性を考慮

■計画の概要



出典：国土地理院地図、関東ブロック新広域道路交通計画(R3.7)より加工
 ※概ねのルートを図示しているものではない

■検討区間の概要



凡例				
	6車線以上	4車線	2車線	高速道路
	供用中	供用中	事業中	
	6車線以上	4車線	2車線	一般国道
	供用中	供用中	事業中	

2. 千葉北西連絡道路の位置づけ

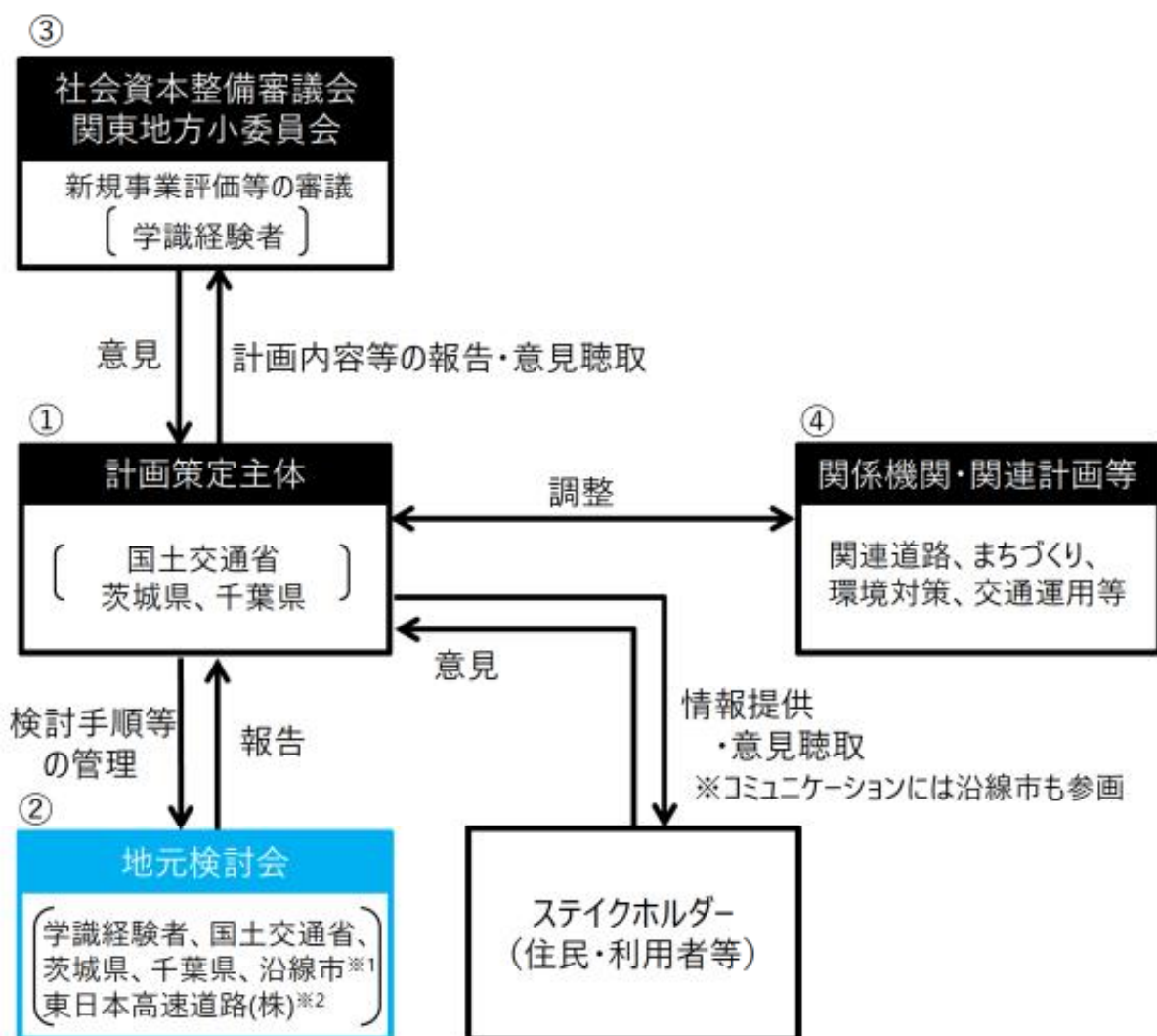
- 「千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画」において、核都市広域幹線道路の機能を兼ね備えた高規格道路として位置づけ。
- 野田市、柏市、我孫子市、印西市の総合計画や都市計画マスタープランにおいて、国道16号の渋滞緩和やまちづくり等に寄与する路線として位置づけ。



自治体	千葉北西連絡道路の位置づけ	上位計画等
野田市	<ul style="list-style-type: none"> ・広域幹線道路としての位置付けを持つ、国道16号の混雑緩和のため、周辺の自然環境などにも配慮しつつ、千葉北西連絡道路の早期整備を推進する。 ・南北軸の広域幹線道路である国道16号の混雑緩和のため、周辺の自然環境などに配慮しつつ、千葉北西連絡道路の早期整備を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・野田市総合計画(令和5年3月) ・野田市都市計画マスタープラン(令和5年3月)
柏市	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉北西連絡道路の整備により、国道16号など市内の主要な幹線道路の交通の円滑化による公共交通の定時制、速達性の確保や災害時に通行可能な道路が増えることで、災害に強い交通網の形成などの効果が期待される。 ・国道16号の渋滞解消や千葉県北西部の交通の円滑化を図るため、千葉柏道路の整備や県道・主要地方道の改良について、関係機関への働きかけを行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次柏市総合交通計画(令和3年3月) ・柏市都市計画マスタープラン(平成30年4月)
我孫子市	<ul style="list-style-type: none"> ・国が検討を進めている千葉北西連絡道路は、国道6号や国道16号の渋滞緩和のほか、市の活性化に寄与することが期待されている。 ・千葉北西連絡道路の進捗に合わせて幹線道路網の見直しを行う必要がある。 ・国が進めている新たな広域幹線道路である千葉北西連絡道路については、本市のまちづくりに寄与するルートや構造となるよう関係機関に働きかける。また、その計画内容を踏まえて、交通に影響する周辺の既存道路を含め、まちづくりに寄与する新たな道路の整備を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・我孫子市第四次総合計画(令和4年3月) ・我孫子市都市計画マスタープラン(令和4年4月)
印西市	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉柏道路は早期の事業化について国、県などの関係機関へ要請していく。 ・千葉柏道路は国道6号や国道16号の渋滞緩和として期待される。 ・千葉北西連絡道路については、国道6号や国道16号など千葉県北西部における主要幹線道路の慢性的な渋滞の緩和のため、早期事業化を関係機関に要請する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・印西市第1次基本計画(令和3年3月) ・印西市都市マスタープラン(令和3年3月)

出典：千葉県広域道路交通ビジョン・千葉県広域道路交通計画(R3.6)より加工
 ※概ねのルートを図示しているものではない

3. 千葉北西連絡道路 概略計画の検討体制①



名称	役割	体制
① 計画策定主体	<ul style="list-style-type: none"> 計画検討手順の運営、管理（各ステップの検討の要請及び調整） 関東地方小委員会へ検討状況の報告 コミュニケーション活動 	国土交通省 茨城県 千葉県 (コミュニケーションには沿線市も参画)
② 地元検討会	<ul style="list-style-type: none"> 計画内容の検討（地元検討会の運営） 計画検討の提案（検討内容の調整及び結果の報告） 	学識経験者 国土交通省 茨城県 千葉県 沿線市 東日本高速道路(株)
③ 社会資本整備審議会 関東地方小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 公正性等の観点からプロセス全体を包括的に監督 計画段階評価（審議） 	学識経験者
④ 関係機関・関連計画等	<ul style="list-style-type: none"> 関連計画等についての意思決定権者（方針等を含む） 	茨城県 千葉県 沿線市

※1 沿線市：野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市
 ※2 オブザーバーとして参加

3. 千葉北西連絡道路 概略計画の検討体制②

○千葉北西連絡道路地元検討会は、以下の有識者と地元行政関係者で構成

千葉北西連絡道路地元検討会 委員名簿

令和6年2月19日現在

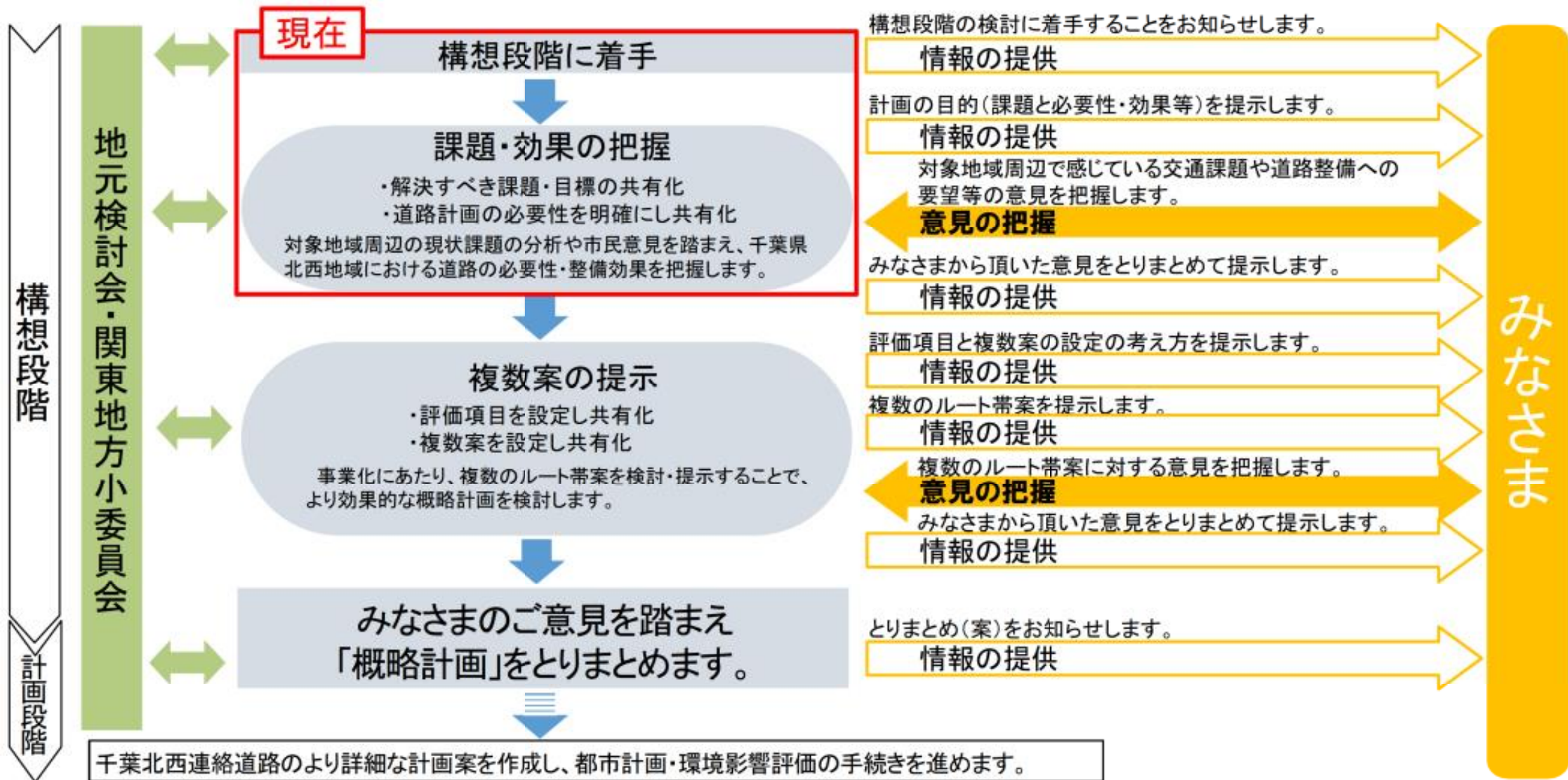
委員	所属	備考
いけべ 池邊 このみ	千葉大学 グランドフェロー	
いとう ひでゆき 伊東 英幸	日本大学 理工学部 交通システム工学科 教授	
てらべ しんたろう 寺部 慎太郎	東京理科大学 創域理工学部 社会基盤工学科 教授	委員長
やまもと ゆういち 山本 裕一	国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 副所長	
はしもと のりやす 橋本 則保	茨城県 土木部 道路維持課 道路保全強化推進室 室長	
おがわ やすひろ 小川 泰弘	千葉県 県土整備部 道路計画課 企画室 室長	
おだ がわ ゆたか 小田川 豊	野田市 建設局 局長	
ほし まさゆき 星 雅之	柏市 土木部 部長	
なかば さとし 中場 聡	我孫子市 都市部 部長	
ふじさき ひろかず 藤崎 博一	印西市 都市建設部 部長	
いとう まさみち 伊藤 正道	白井市 都市建設部 部長	
あさの かずお 浅野 和生	取手市 都市整備部 部長	
やまぐち りょうた 山口 亮太	東日本高速道路(株)関東支社 総合企画部 総合企画課長	オブザーバー

(事務局)

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 計画課
茨城県 土木部 道路維持課 道路保全強化推進室
千葉県 県土整備部 道路計画課 企画室

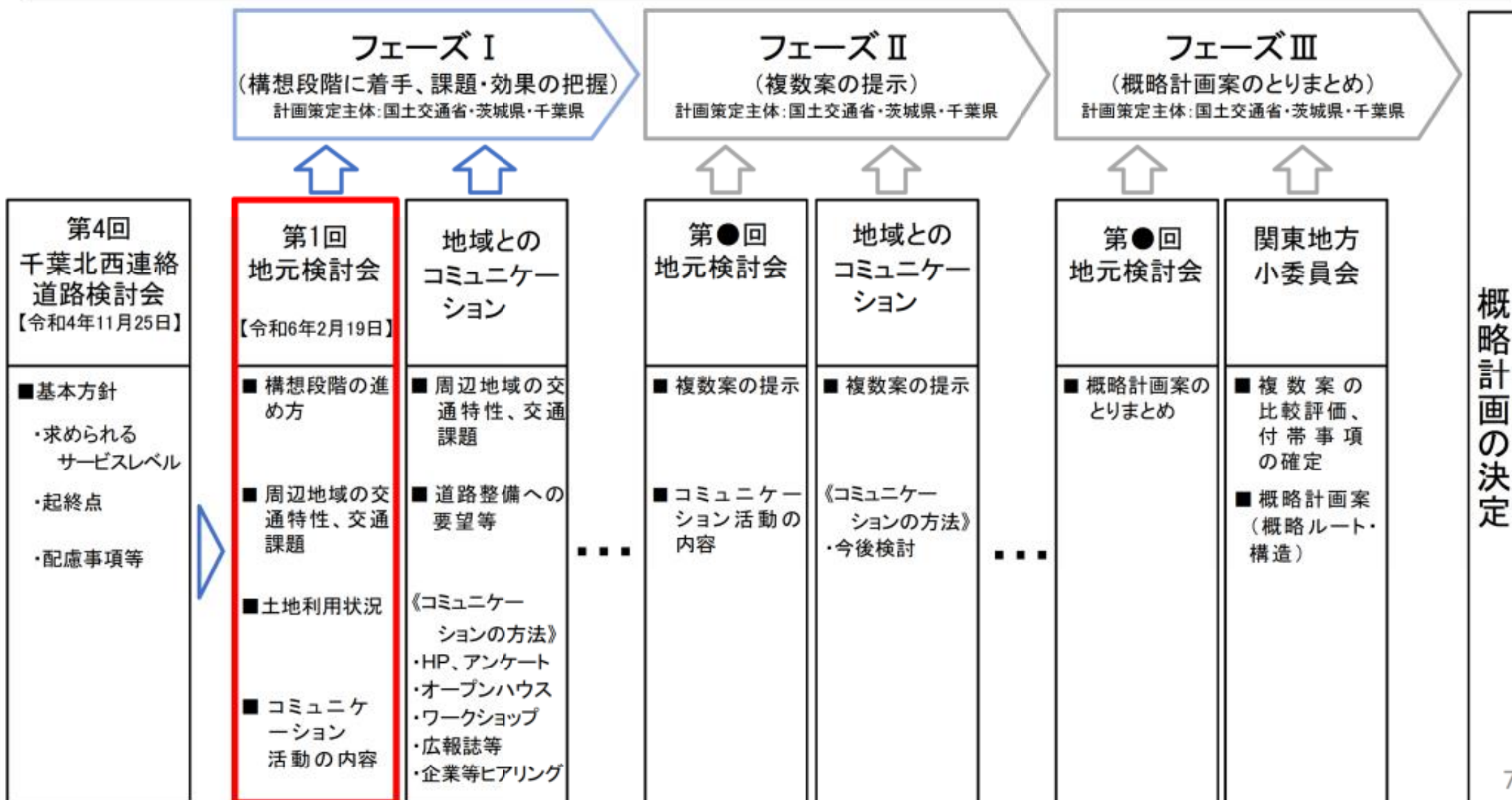
4. 千葉北西連絡道路 概略計画の検討の進め方

○新たな環状方向の道路網の形成により、業務核都市間や他の地域等との連結性を強化する観点から、令和5年度より概略計画の検討（計画段階評価を含む）に着手



5. 千葉北西連絡道路地元検討会等の実施状況

- 第1回地元検討会では、計画検討の進め方と千葉北西連絡道路周辺地域の課題等について議論
- 今後、千葉北西連絡道路の必要性・整備効果について、対象地域周辺の地域特性、交通課題等を沿線地域住民等に情報提供するとともに、対象地域で感じている交通課題や道路整備への要望等の意見を把握する。



6. 課題及び配慮事項、原因、期待される効果等

		課題及び配慮事項	原因	期待される効果等
交通	渋滞	<ul style="list-style-type: none"> ○国道16号は、日中を通して20km/h以下の区間が多く存在 ○混雑時と非混雑時の所要時間の差が大きく、定時制の確保が困難な状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○南北を移動する幹線道路は国道16号のみであり、通過交通、内外交通が多く利用し交通容量を超過 	<p>幹線道路の渋滞解消</p> <p>幹線道路の交通事故減少</p> <p>円滑な救急活動</p> <p>災害時における機能・安全性の確保</p>
	事故	<ul style="list-style-type: none"> ○主要渋滞箇所が点在し、前後区間では千葉県平均(34件/億台キロ)の2倍以上の死傷事故率が発生 ○事故類型では、追突事故が約6割 	<ul style="list-style-type: none"> ○日中を通して速度低下(千葉県国道平均以下)が発生、速度変化の大きい主要渋滞箇所の前後区間で事故が多発 	
	医療連携	<ul style="list-style-type: none"> ○千葉県北西地域周辺には、第三次医療施設(東京慈恵会医科大柏病院、日本医科大千葉北総病院)が存在 ○救急搬送人員ランキング(千葉県)上位5位の柏市は現場到着時間が延伸 	<ul style="list-style-type: none"> ○救急搬送の主要な路線である国道16号は日中を通して速度低下が発生 	
	防災	<ul style="list-style-type: none"> ○台風等による洪水調整で、田中調節池内の市道に通行止めが発生すると並行する国道16号に交通が集中し、平常時以上の混雑が発生 ○大型化する台風やゲリラ豪雨などの災害時において、代替路不足による安全性が懸念 	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急輸送道路である国道16号は千葉県北西地域唯一の南北を結ぶ幹線道路 	
社会・地域経済	物流	<ul style="list-style-type: none"> ○千葉県北西地域は、大型物流施設が多数立地 ○約8割が高速道路ICの15分圏域外に立地し、円滑な物流活動に影響 	<ul style="list-style-type: none"> ○千葉県北西地域の唯一の高規格道路である常磐自動車道のアクセス箇所は国道16号の柏ICのみ ○広域道路ネットワークが不足 	<p>物流円滑性向上および魅力あるまちづくり支援</p>
	まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○千葉県北西地域は人口が増加傾向であり、今後も更なる人口増加が予測 ○今後も立地が予想される物流施設と相まって交通量の増加が生活環境へ影響 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通アクセスの利便性や、周辺施設の拡充を背景に移住者が増加 	
環境	自然環境・景観	<ul style="list-style-type: none"> ○野田市の江川地区のほか、手賀沼・古利根沼等の豊かな自然環境や景観が形成されている ○ルートや構造の検討にあたっては、これらの自然環境や景観への配慮が必要 		<p>アクセス性の向上により観光資源としての価値を向上</p>

7. 千葉北西連絡道路周辺地域の課題①（物流）

- 大型物流施設の立地が進展している一方で、約8割が高速道路ICの15分圏域外に立地。
- 首都圏（外環～圏央道）のIC圏域において、千葉県北西地域周辺はもっともICカバー率が少ない。

■ 高速道路IC15分圏域と物流施設



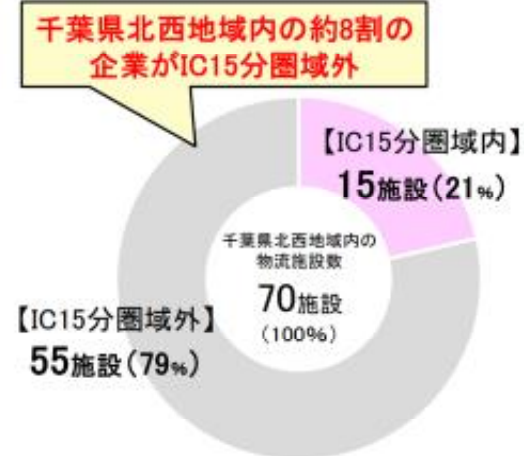
出典：【IC圏域】ETC2.0プローブデータ(R4年10月 昼間12時間)

【物流施設】国土数値情報、日本立地総覧2014年版～2023年版及びR2年9月までの物流雑誌、ビジネス誌、新聞紙等(H24年1月以降に竣工の物流施設を対象に作図)

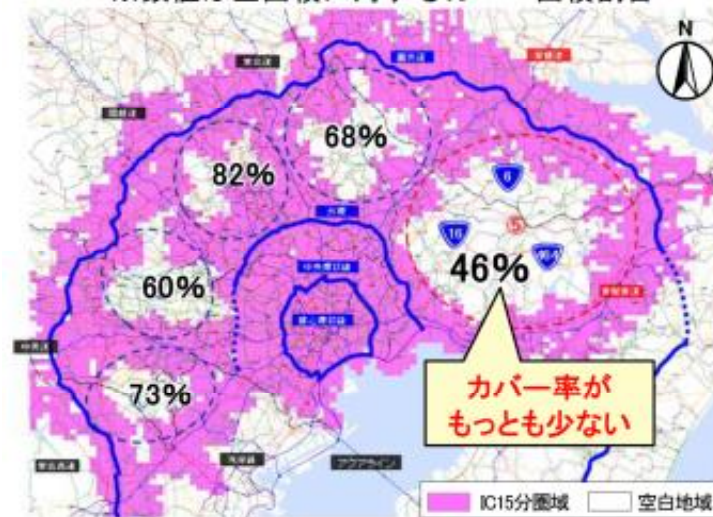
【施設情報】ESR株式会社HP、CBRE IM株式会社HP、三井物産都市開発株式会社HP

地図出典：DRMデータ、国土数値情報

■ IC15分圏域物流施設割合



【参考】首都圏のIC圏域（外環～圏央道）
※数値は全面積に対するカバー面積割合

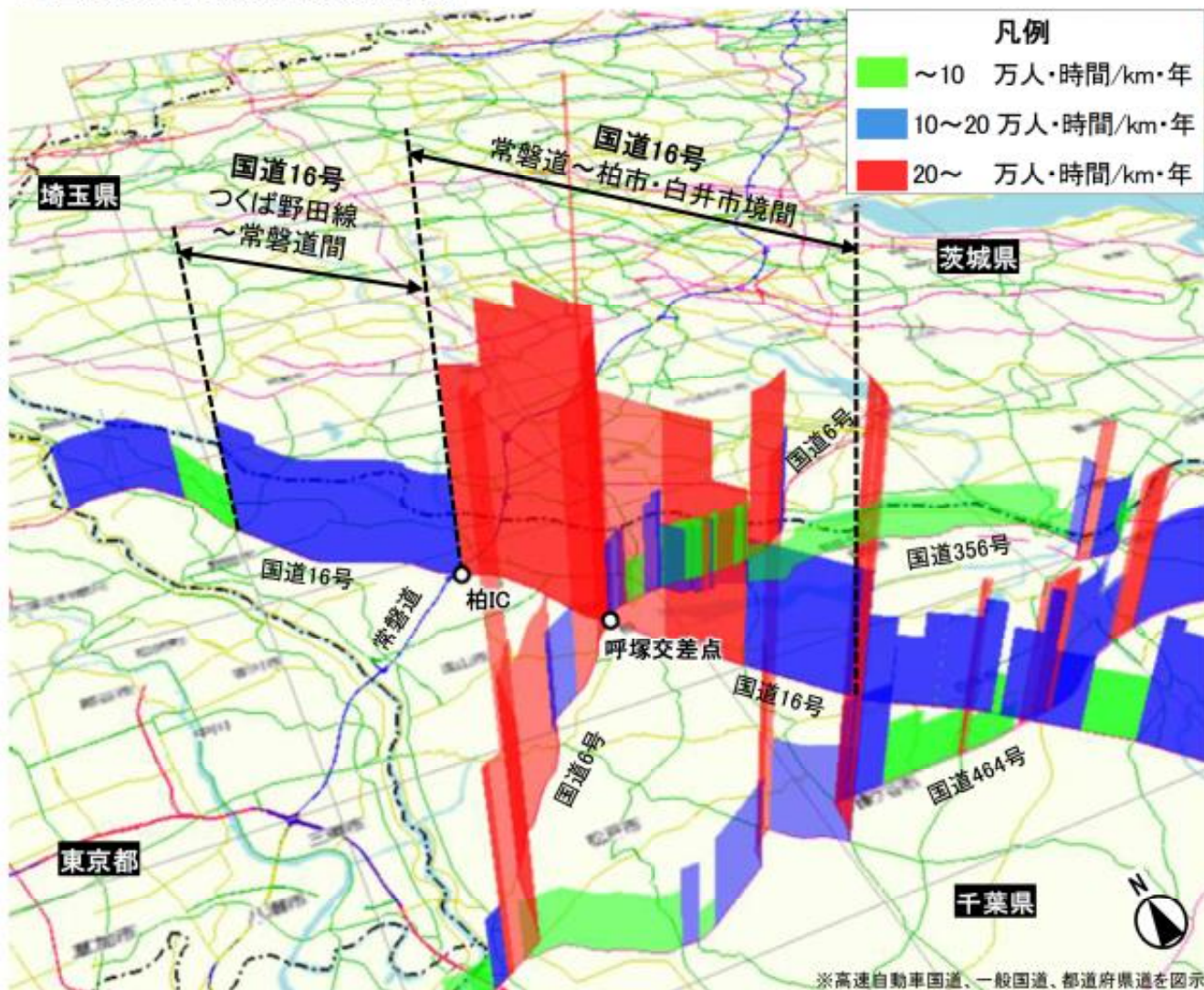


出典：ETC2.0プローブデータ(R3年10月 昼間12時間)

7. 千葉北西連絡道路周辺地域の課題②（国道16号の渋滞損失）

- 常磐自動車道の柏ICや呼塚交差点を中心に交通が集中し、激しい渋滞・混雑が発生
- つくば野田線～常磐道間の渋滞損失時間は県平均の約3倍、常磐道～柏・白井市境間は県平均の約7倍

■国道16号の渋滞損失時間



区間	渋滞損失時間 (万人・時間/km・年)	千葉県平均 と比べて
つくば野田線 ～ 常磐道間	16	約3倍
常磐道～ 柏市・白井市境間	32	約7倍
千葉県平均	4.8	

出典：ETC2.0プローブデータ（R4年10月）
昼間12時間、R3道路交通センサス

■千葉県北西地域の渋滞状況

千葉県北西地域は国道16号沿線からの交通と国道6号や常磐道からの交通も集中し、激しい渋滞・混雑が発生



国道16号柏市の混雑状況 撮影：R4.4.21(木)

- ※1 表示区間を対象に集計
- ※2 近隣の都県は集計対象外のため図中には非表示
- ※3 交通調査基本区間の上下方向の渋滞損失時間の合計を単位キロ当たりで算出

出典：R3道路交通センサス、ETC2.0プローブデータ（R4年10月）昼間12時間
※高速自動車国道、一般国道、都道府県道を図示

8. 千葉北西連絡道路周辺地域の状況

- 野田市の江川地区のほか、手賀沼・古利根沼等の豊かな自然環境や景観が形成されている。
- ルートや構造の検討にあたっては、これらの自然環境や景観への配慮が必要。



《江川地区》

《手賀沼》

《古利根沼》



出典: 野田市HP
<https://www.city.noda.chiba.jp/shisaku/ste/1038361.html>

コウノトリをシンボルとして、自然・生物多様性の保全・再生を進める市の拠点となっている。豊かな里地里山生態系のシンボルである猛禽類も確認されている。

出典: 環境省HP 生物多様性保全上重要な里地里山
https://www.env.go.jp/nature/satoyama/12_chiba/no12-4.html



出典: 柏市HP
<https://www.city.ber.chiba.jp/teganuma/index.html>

多くの鳥類が飛来する手賀沼とその周辺の地域は、水と緑が一体となって良好な景観を構成し、印旛沼とともに県立印旛手賀自然公園に指定されている。

出典: 手賀沼に係る湖沼水質保全計画(第8期)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/suiho/8ki/tega/documents/teganumanikakawarukosyousuisituhozenkeikakudai8ki.pdf>



出典: 我孫子市HP
<https://www.city.abiko.chiba.jp/shise/wakaizunuma/teganuma/masterper/masterper/tega/tega.pdf>

古利根沼は利根川百景の一つである。周囲の緑に囲まれ、利根川からあがってくる種々の魚の釣り場として多くの市民に親しまれる場所となっている。

出典: 我孫子市HP 利根川・古利根沼
<https://www.city.abiko.chiba.jp/event/shizenonaka/tonegawa.ht>

9. 地域への情報発信と意見聴取(コミュニケーション手法(案))

○ 対象地域で感じている交通課題や道路整備への要望等の意見を把握する方法として、以下を検討

分類	実施対象	概要	実施箇所
①アンケート	沿線地域住民 施設来訪者	<ul style="list-style-type: none"> 沿線地域住民を無作為に抽出し、<u>調査票の郵送配布</u>、返信はがき回収により意見を聴取 施設来訪者に対して、<u>調査員による対話形式</u>により意見を聴取 Webページを開設し、<u>Webアンケート</u>により意見を聴取 	<ul style="list-style-type: none"> 野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市の住民(無作為抽出)へ調査票郵送、返信はがき回収 近傍のSA・PA、道の駅 Webサイト
②オープンハウス	沿線地域住民 施設来訪者	<u>オープンハウス</u> を開催し、意見を聴取	<ul style="list-style-type: none"> 市役所(野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市) 上記各市の集客施設等
③ワークショップ	沿線地域住民	<u>ワークショップ</u> を開催し、意見を聴取	<ul style="list-style-type: none"> 野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市の公民館等
④企業等ヒアリング	詳細に意見を把握する 必要のある関係者グループ	千葉県北西地域の利用が想定される企業等に対して <u>ヒアリング</u> を行い、意見を聴取	<ul style="list-style-type: none"> 沿線の企業 医療関係 警察署 施設利用者 教育機関(小・中) 農業組合 消防署

9. 地域への情報発信と意見聴取(周知方法(案))

○ コミュニケーション実施の周知方法として、以下を検討。

周知方法	周知対象	概要	実施箇所
ポスター、パンフレット、市報、県広報紙	沿線地域住民	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取を実施するポスター、パンフレットを設置して周知 ・各市の市報に意見聴取を実施するお知らせを掲載して周知 	千葉国道事務所、茨城県庁、千葉県庁、市役所(野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市)、集客施設等
新聞広告	沿線地域住民 沿線地域外の住民	意見聴取を実施する広告を掲載して周知	地元新聞
ホームページ、SNS		ホームページ・SNS等で意見聴取をするお知らせを掲載して周知	千葉国道事務所、茨城県、千葉県、野田市、柏市、我孫子市、印西市、白井市、取手市
ラジオ		意見聴取を実施するお知らせを流して周知	地元ラジオ
デジタルサイネージ	沿線地域住民	デジタルサイネージを利用して周知	デジタルサイネージを設置している市役所